

NPO法人地域活性化支援センター

《法人概要》

A・A・S・C

Area Activation Supporting Center

NPO法人地域活性化支援センター《法人概要》

NPO法人地域活性化支援センターは、2006年より「少子化対策と地域の活性化への貢献」をテーマとして、全国の自治体、企業、団体との広域連携による地域活性化を目的に様々な社会貢献プロジェクトを展開しています。

■法人名： NPO法人地域活性化支援センター

■所在地： 静岡県静岡市葵区錦町7-3 インナーコート1F

■設立： 2006年4月3日

■役員： 理事 桂 由美 /ファッションデザイナー
理事 假屋崎省吾 /華道家
理事 溝畑 宏 /元観光庁長官
顧問 田川博己 /株式会社ジェイティービー代表取締役会長
理事長 志垣恭平 /地域活性化コンサルタント



桂 由美



假屋崎 省吾



溝畑 宏



田川博己



志垣 恭平

■事業： 恋人の聖地プロジェクト

恋人の聖地プロジェクトは、全国の観光地域の中からプロポーズにふさわしいロマンティックなスポットを「恋人の聖地」として選定し、地域の新たな魅力づくりと情報発信を図るとともに、地域間の連携による地域活性化を図っています。

また、このプロジェクトでは「非婚化・未婚化の進行」を少子化問題のひとつとして捉え、日本全国200ヶ所を越える自治体・団体・企業ならびにフランスのモン・サン・ミッシェルをはじめ海外の著名な観光地の参画により、様々な活動を通して地域社会に向けて「結婚」に対する明るい希望と空気の醸成を図るための活動をしています。

その他の事業

全国の自治体・団体・企業と連携し、地域活性化を目的とした様々な啓発事業(セミナー・シンポジウム・イベントの開催・情報ツールの制作発行等)を提案受託しています。

■連携： プロジェクトへの参画自治体・団体・企業(約219団体／抜粋・順不同)

【自治体】 静岡県、尾道市、千葉市、鳥取市、木更津市、熱海市、須崎市、帯広市、上山市、室戸市、水俣市、遠野市、伊予市、観音寺市、美作市、横須賀市、山梨市、長門市、石狩市、北九州市、鹿屋市、御前崎市、四国中央市、安芸市、笠間市、長野県富士見町、香川県土庄町、北海道由仁町、岩手県岩手町、佐賀県玄海町、香川県宇多津町、福岡県芦屋町、長野県下諏訪町、北海道広尾町、熊本県美里町、長野県立科町、鳥取県伯耆町、他 【団体】 鳥羽市観光協会、箱山寺観光協会、田原市観光協会、粟津温泉観光協会、綾町観光協会、浜坂観光協会、牛窓町観光協会、基山町観光協会、横手市観光協会、那須観光協会、泉南市商工会、南部町商工会、朝来市商工会、他 【企業】 中日本高速道路、西日本高速道路、本州四国連絡高速道路、森ビル、山口県国際総合センター、高台寺、他

展開事業 恋人の聖地プロジェクト

若い人々に魅力のある観光地「恋人の聖地」づくり（地域の連携）

■プロジェクトの主旨・概要／ 新たな観光スポットとしても幅広く注目を集めてきています。

NPO 法人地域活性化支援センターでは「少子化対策と地域の活性化への貢献」をテーマとした『観光地域の広域連携』を目的に「恋人の聖地プロジェクト」を展開しています。

恋人の聖地プロジェクトでは、2006年4月1日より、全国の観光地域の中からプロポーズにふさわしいロマンティックなスポットを「恋人の聖地」として選定し、地域の新たな魅力づくりと情報発信を図るとともに、地域間の連携による地域活性化を図っています。

また、このプロジェクトでは「非婚化・未婚化の進行」を少子化問題のひとつとして捉え、日本全国で選定された200ヶ所を越える「恋人の聖地」とともに、フランスのモン・サン・ミッシェルをはじめ海外の著名な観光地にも参画いただき、各地域における様々な活動を通して、若い人々のみならず地域社会に向けて「結婚」に対する明るい希望と空気の醸成を図るための活動をしています。

(展開名称) 恋人の聖地プロジェクト

(目的) 地域活性化対策ならびに少子化対策

(展開期間) 2006年4月1日より終期を定めず展開しています

(運営主体) NPO法人 地域活性化支援センター／恋人の聖地運営事務局(同法人内)

(後援) 観光庁、株式会社株式会社ジェイティービー

■恋人の聖地／全国分布図(海外4ヶ所含む)

♥ 恋人の聖地 139ヶ所

◆ 恋人の聖地サテライト 75ヶ所

[2019年1月1日現在]



<http://www.seichi.net/>

展開事業例 恋人の聖地プロポーズの言葉コンテスト

2007年より毎年開催／授賞記者発表会 毎年5月開催(於:セントグレース大聖堂・六本木ヒルズ・他)

■プロポーズの言葉のコンテストの意義・概要

少子化対策と地域の活性化をテーマとする「恋人の聖地プロジェクト」の一環として、2007年より毎年開催されています。

「ひとり」から「ふたり」へそして「家族」へとつながってゆくための大切なキーワード・・・それがプロポーズの言葉。それぞれが心の中にしまっている温かな愛の言葉を広く伝えていただくことにより、非婚化、未婚化が進む中、これから結婚をしようとする若い人々に結婚することの素晴らしさを伝え、小さな勇気を与えてゆくことができるのではないかと考えています。

- (企画名称) 恋人の聖地プロポーズの言葉コンテスト
- (主 催) NPO 法人地域活性化支援センター
- (審査委員) 桂 由美・假屋崎省吾・他ゲスト
- (発表会場) セントグレース大聖堂・六本木ヒルズ／他
- (後 援) 観光庁、株式会社株式会社ジェイティービー



2009年 河出書房より作品集刊行

■授賞記者発表会発表

第9回：2015年5月開催／ゲスト審査員 板野友美さん



第10回：2016年6月開催／ゲスト審査員 春香クリスティーンさん



第11回：2017年5月開催／ゲスト審査員 ぺこさん りゅうちえるさん



第12回：2018年5月開催／ゲスト審査員 高木菜那さん、菊地亜美さん



展開事業例

富士山静岡空港開港記念 アジア文化交流プロジェクト

アジアブライダルサミット 2009 (2009年4月10～11日/静岡市にて開催)

■アジアブライダルサミット 2009 の意義と目的

「アジアブライダルサミット 2009」はアジアとの交流拠点としての空港の開港を機に、世界に誇る富士山を擁する静岡県を国内外に広くPRし、関連する幅広い産業の活性化に貢献してゆくと同時に、次代を担う人々への交流機会の提供を通し、世界で活躍できる人材の育成を図ることを目的として開催されました。

なお、結婚をテーマとする本サミットの開催は、結婚に対する明るい希望を社会に醸成し、民間による広義の少子化対策としても大きな効果をもたらすものと考えられます。

■主催機関等の名称

(主 催) NPO 法人地域活性化支援センター/アジアブライダル協会連合会

(支 援) アジア文化交流プロジェクト実行委員会

(後 援) 内閣府、静岡県、静岡市、社団法人静岡県商工会議所連合会
社団法人静岡県経営者協会、他 新聞各社

(特別協賛) 株式会社静岡銀行

(協 賛) 鈴与株式会社、株式会社 TOKAI、静岡鉄道株式会社、株式会社時之栖、株式会社ブライダルハウス、株式会社アイ・テック、スルガ銀行株式会社、ヤマハ株式会社、スター精密株式会社、米久株式会社、株式会社木村鋳造所、株式会社河合楽器製作所、株式会社清水銀行、静岡ガス株式会社、株式会社赤坂鐵工所、中部電力株式会社静岡支店、南部化成株式会社、東芝機械株式会社、静岡信用金庫、静清信用金庫、焼津信用金庫、島田信用金庫、静岡中央銀行、静岡デザイン専門学校、遠州鉄道株式会社、日管株式会社、遠藤科学株式会社、はごろもフーズ株式会社、株式会社ホテイフーズコーポレーション、静岡シェル石油販売株式会社、いなば食品、静岡イタナヨカアブ・リゾート専門学校、静岡新聞社

【伝統文化の継承に関する国際会議/アジア各国の伝統婚礼儀式発表】

参加国：中国・韓国・インド・マレーシア・インドネシア・日本



【シンポジウム「結婚を夢見る若者たち（非婚化・晩婚化へのアプローチ）～ワークライフバランスへの取り組み～」】

パネリスト：島田晴雄・松浦康男・桂由美・假屋崎省吾/オープニング 静岡県知事 石川嘉延



【エキシビション・ファッションショー「日本の美をアジアから世界に」/記者発表会】

